



教育DX カンファレンス

2023 SUMMER

開催日時：2023年9月25日(月)
申込締切：2023年6月30日(金)

SUMMARY

名称	教育DX カンファレンス	イベント形式	集合型オンラインセミナー
主催・企画		事前申込者数	500名想定
企画協力		想定視聴者 属性	小中高の教員および教育委員会 教育関係者、塾、予備校などの一般企業など
開催日時	2023年9月25日(月)	告知・集客	 
申込締切	2023年6月30日(金)	運営	アイティメディア株式会社

本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。

ITへの感度が高い読者を抱えるオンライン専門メディアの「ITmedia NEWS」と
日本で唯一の教育専門全国紙である「日本教育新聞」が組むことで、
教育業界におけるDX推進を啓発。教育業界における
IT活用の裾野を広げることを目的に共同Webinerを開催
教育関係者の中でもIT関心が高い層とコア層の双方へのアプローチを目指します
コア層の先生方に更に深い学びや高いレベル感を体験していただきます

ITmedia
NEWS



ITへの感度が高い読者を保有。
NEWSのメルマガ会員における
教育関係者1400名。ITへの関心が
高い層へのリーチ。

日本教育新聞
NIKKYO WEB



全国51,444校の幼・小・中・高校と、
116万人の教員へ。1,785の教育委員
会をあわせ特化されたコアターゲットへの
セグメントリーチ

PRODUCER'S COMMENT

Society5.0時代に必要な資質・能力の育成に向け、全国の学校にGIGA端末が導入されて2年が経ちました。

しかし、ICT活用が不得手な教員には授業でのクラウド活用が障壁となり、思うように活用が進んでいない学校も多くなっています。

また、「**教員の働き方改革**」が喫緊な課題となる中で、校務処理のさらなる効率化や、機材・回線トラブル等に係る運用負担を減らす対策が必要になっています。

こうした中、今後の学校における利活用のカギを握るといわれているのが、民間事業者を巻き込んだ運用面や保守を含めた支援体制の強化です。そこでは、教育DXに適合した次世代型の校務支援システムの開発、ヘルプデスクの導入、**ICT支援員の加配等により学校・教員の仕事をサポートし、授業での実践力を押し上げていくことが期待されています。**

本セミナーは、このような**学校現場が抱える課題を踏まえ、「教育DX」へと進展するために何が必要かをテーマに、教育界と産業界双方の提言や取り組みを聞く貴重な機会として開催する所存です。**

つきましては企画趣旨等ご賢察の上、ぜひ本企画にご参画賜りますようご検討のほど宜しくお願い申し上げます。

■補足

※教員の働き方改革が必要な理由＝「過労死ライン」を超えて勤務をしている小学校教員は約7割、中学校教員では約8割に達している中で、毎年5000人前後が精神疾患で休職している。

※文科省は「教育のICT化に向けた環境整備5か年計画（2018～2022年度）」を2024年度まで2年間延長を決定。単年度1,805億円の地方財政措置を継続し、さらに学校のICT環境整備を推進する。

※2021年6月、政府が設置する教育再生実行会議によって、教育のデジタルトランスフォーメーション（DX）が打ち出された。現在審議が進められている次期教育振興基本計画でも、教育DXの推進が重要な柱の1つになっている。

※文科省は、民間事業者による「GIGAスクール運営支援センター」による教育支援を強化(22年度71億円、23年度も10億円計上)＝民間事業者を活用して学校への支援をワンストップで担う。学校のヘルプデスクの運営及びサポート対応、ネットワークトラブル対応、ICT教育支援など。

※文科省による校務の情報化に関する調査結果(2022年9月・全国教育委員会対象)

- ・統合型校務支援システムの導入状況＝導入73.4%、統合型以外8.5%、その他18.1%
- ・校務支援システムのクラウド化状況＝オンプレミスで運用37.7%、閉域網で接続したクラウドで運用29.5%、インターネット経由で接続したクラウドで運用14%、校務支援システム未導入18.9%
- ・所管する学校における校内ネットワーク構成＝ネットワークを統合している2.6%、校務系と学習系に2層分離している72.7%
- ・教職員が自宅から校務支援システムを使えるか＝できる6%　できない92.8%
- ・統合型校務支援システムの導入・更改予定時期＝2025年17.5%　2026年17.6%　2027年11.9%　2028年20.9%　2029年19.4%　未定12.7%

※公立高等学校は2022年度中に1年生への1人1台端末の導入を実現し、2024年度までに全学年に整備を完了する計画。文科省の「高等学校における学習者用コンピュータの整備状況について」（2022年度見込み）によると、整備が完了した都道府県は約半数で、残り半数は保護者負担を原則として2024年度までに整備を完了する予定。

ゆるぎない信念をもって、教育のこれからをつくる

日本教育新聞社は、戦後まもない昭和21年(1946年)の創刊以来、全国の教育関係者に、教育に関わる情報を真摯に情熱的に伝えてきました。

新学習指導要領の実施、深刻化するいじめ問題への対応、保護者や地域との連携など、今、学校や子どもたちを取り巻く環境は大きく変化していますが、私たちはいつの時代にも、学校を応援し、教師を応援し、子どもたちの未来を応援し続けていきたいと願っています。予測困難な時代にあって、子どもたちのために、教育界のためにできることは何か。このテーマに、今後も正面から取り組んでいきます。

新しいテクノロジーや高度で専門的な教育への期待が高まっている時代にあっては、ますます学校と企業・団体による協働が求められています。この協働を充実させることで、新学習指導要領に掲げられた「社会に開かれた教育課程」の理念を実現することができるでしょう。

「これからもずっと、明日の教育への道標に」。

これは教育一筋に事業を続けてきた私たちの想いです。

教育という素晴らしいステージを介して、学校と家庭と社会を結ぶ橋渡し役として機能する。ゆるぎない信念をもって、これからも教育現場に貢献していきます。

注目度の高い記事内容

最新情報をスクープ

教育界の最新情報をキャッチし、発信。教育専門紙ならではの確かな視点は、多くの教育関係者の支持を集めています。



関心の高いテーマを特集

学校現場での関心の高いテーマを特集紙面で掘り下げます。学校現場への調査報道や、オピニオンリーダーによるコメントは、明日からの学校運営や授業に生かせる貴重な情報源になっています。



全国51,487校の幼・小・中・高校と、119万人の教員へ。
1,771の教育委員会をあわせ、特化されたターゲットへのマーケティングが可能に。

教育マーケットへの戦略プラン

学校 ターゲット

時代の変化による教育現場の潜在ニーズの高まり

教育現場では新学習指導要領への移行による、新たな教育環境に効果を発揮するハード・ソフトの潜在ニーズが高まっています。教師、児童生徒へ教育現場の変化に対応した商品やサービスの提供も求められています。

教育委員会 ターゲット

現場の声を反映した教育課題への取り組みを支援

教育現場を指導し牽引していく教育委員会では、多方面で顕在化する教育課題を見つめ、ニーズを把握し課題解決に向け取り組んでいます。

教育(世帯) ターゲット

将来を見据えた意欲的な消費リーダーへアピール

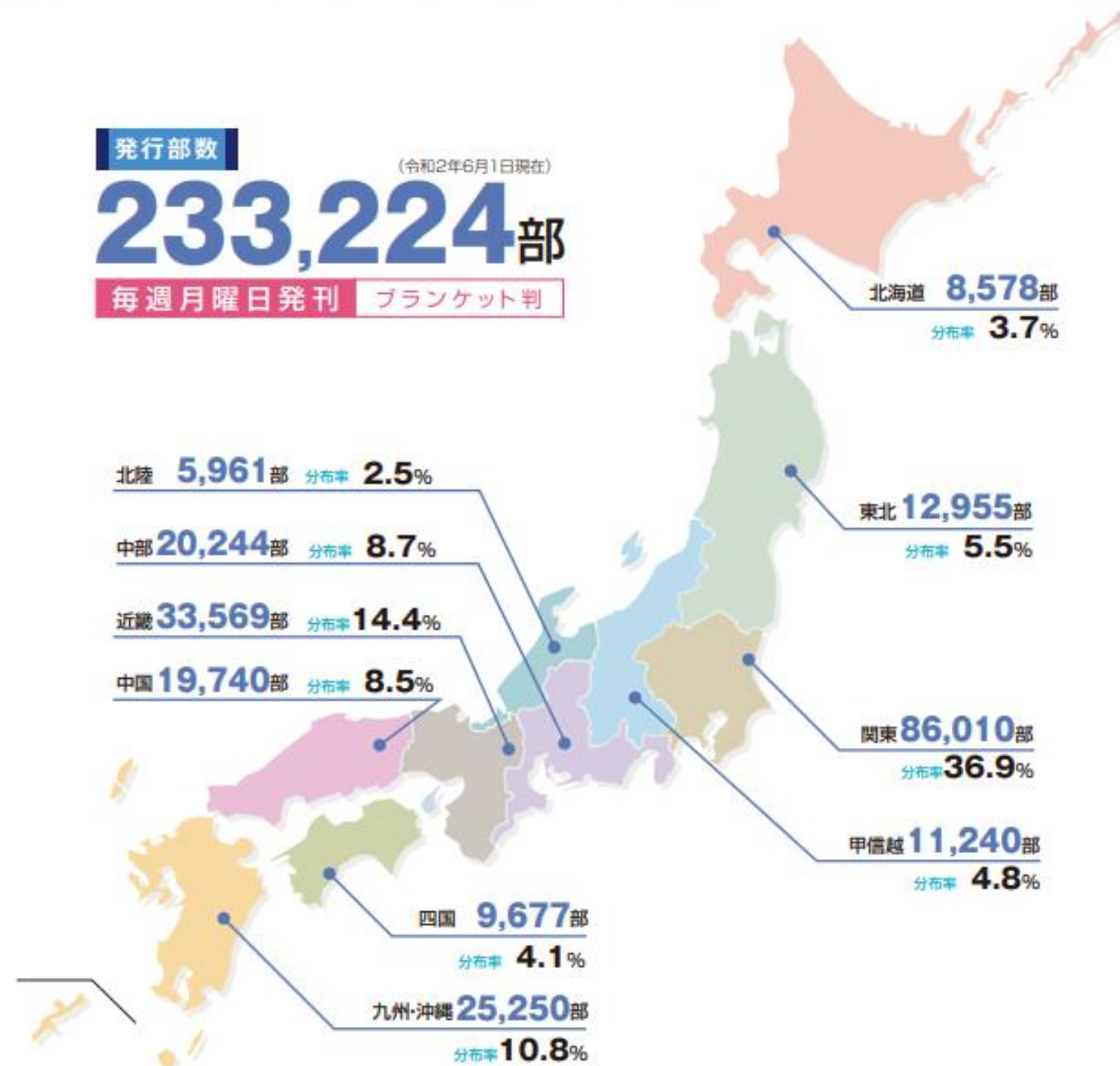
高学歴で安定収入を得ている良質な生活者層として、将来を見据えた意欲的な消費活動を展開する教員世帯は、社会的信用も高い地域のオピニオンリーダーで、巨大なマーケットを構成しています。

発行部数

(令和2年6月1日現在)

233,224部

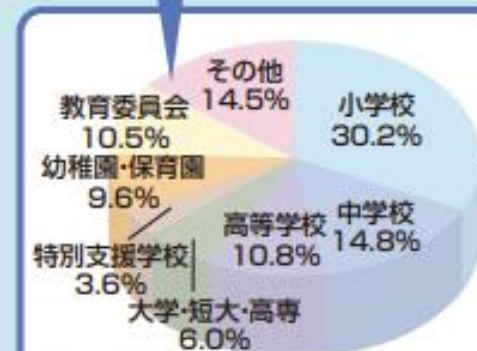
毎週月曜日発行 プランケット判



<読者構成と内訳>

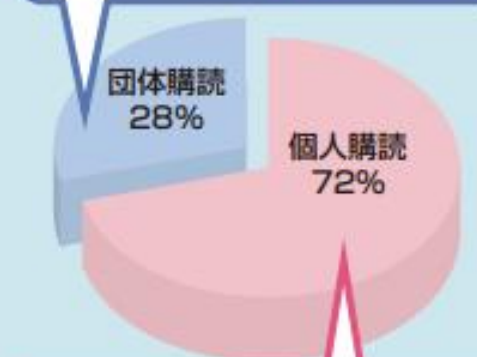
<その他>内訳

・塾、予備校 一般企業 教科書会社
教材会社 議員・議会政党 など



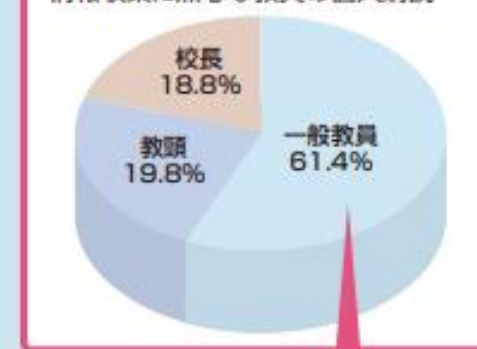
団体購読

回読率の高い団体(事務所)購読



個人購読

情報収集に熱心な教員の個人購読



<一般教員>内訳

小学校:41.4% 中学校:22.8%
高校:15.4% 特別支援学校・その他:20.4%

最新テクノロジーからビジネス情報まで幅広く網羅情報感度が高く**発信力を持つイノベーターがまず最初に読む”ファーストメディア”**



約**2060**万PV
約**704**万UV
PV数・UV数



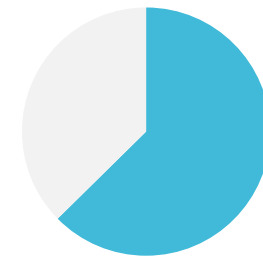
約**3.8**万件
メルマガ購読数



31.7万
Twitterフォロワー数



66%
新規プロジェクトに関与



62%
製品導入に関与



57%
係長以上の役職者

【各セッション枠時間】

基調講演40分
スポンサーセッション30分

TIME TABLE

13:00-13:40	基調講演
13:50-14:20	スポンサーセッション 1
14:30-15:00	スポンサーセッション 2
15:10-15:50	特別講演
16:00-16:30	スポンサーセッション 3
16:40-17:10	スポンサーセッション 4

※上記タイムテーブルは変更となる可能性があります。

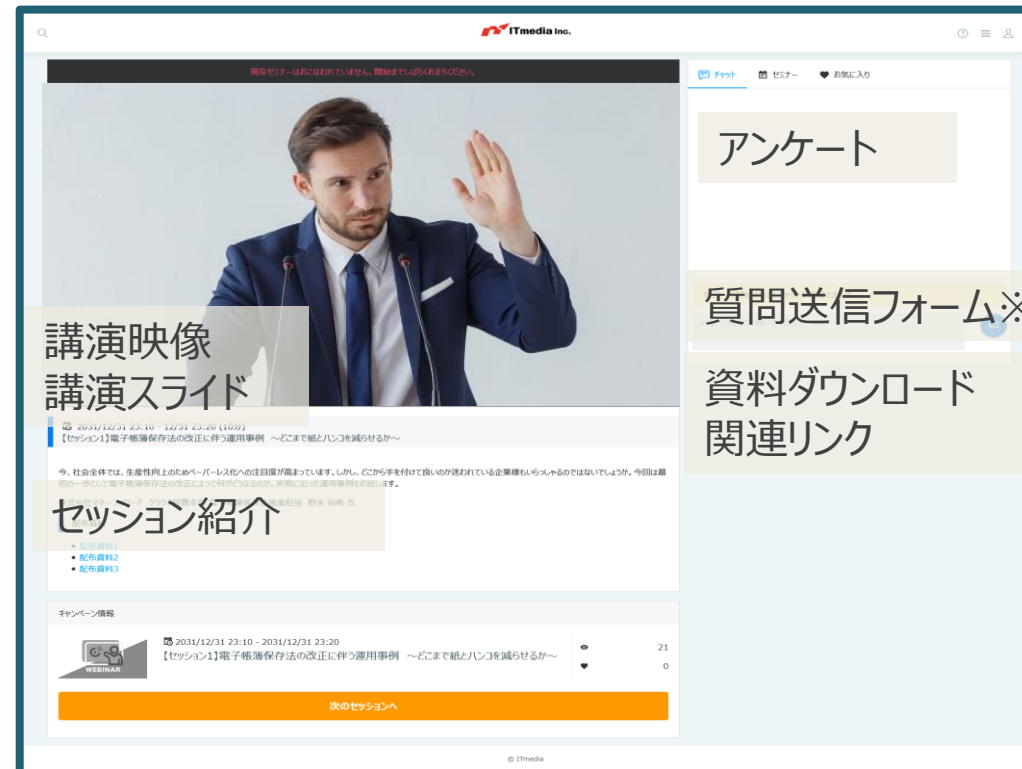
SPONSORED MENU

	商品の魅力を直接訴求したい!	スポンサーセッションの準備は難しいけれど、リストを獲得したい!
	セッションプラン	リストプラン
スポンサーセッション Live配信＋アーカイブ	●	-
全申込者リスト	●	●
セッションアンケート	●	-
視聴者データ・レポートサイト	●	-
事前アンケート結果	●	●
スポンサーロゴ掲載	●	●
資料配布	●	-
開催報告書	●	●
料金（すべて税別・グロス価格）	¥3,000,000-	¥2,000,000-

※セッションスポンサーが4社未満の場合、実施は見合わせする場合がございます。
※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

SPONSORED MENU

スポンサーセッション



スポンサーセッション枠をご活用いただけます。
ご来社が難しい場合は動画データをご納品いただき、当日配信することも可能です。
※配信時のスポンサーセッションにはQ&Aコーナーが用意されており、講演に参加している視聴者はその場でテキストにて質問が可能です。（スポンサー様がQA実施を希望された場合のみ）

全申込者リスト

【納品】mmdd-●●セミナー_登録リスト_ゾーンあり_ゴルド.xlsx [保護ビュー] - Excel

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 実行したい作業を入力してください...

サインイン 共有

A1

◆セミナー名:mm/dd-dd 配信：ご登録者一覧
ゾーン名:

※別枠の半端フラグはセミナーを掲載した全体の人数と対応する。(11/11時迄)
※各セミナーの掲載人数は、貴社セミナーのレポートサイトをご確認ください。

リスト検索

開催フラグ ※セミナー重複	申込窓口	名前 姓	名前 名	名前 姓フリガナ	名前 名フリガナ	会社名	会社名フリガナ	部署	役職	郵便番号	郵便局名	住所1	住所2	電話番号	E-mailアドレス
1															
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
16															
17															
18															
19															
20															
21															
22															
23															
24															
25															
26															
27															
28															
29															
30															
31															
32															
33															
34															
35															
36															
37															
38															
39															
40															

Sheet1

準備完了

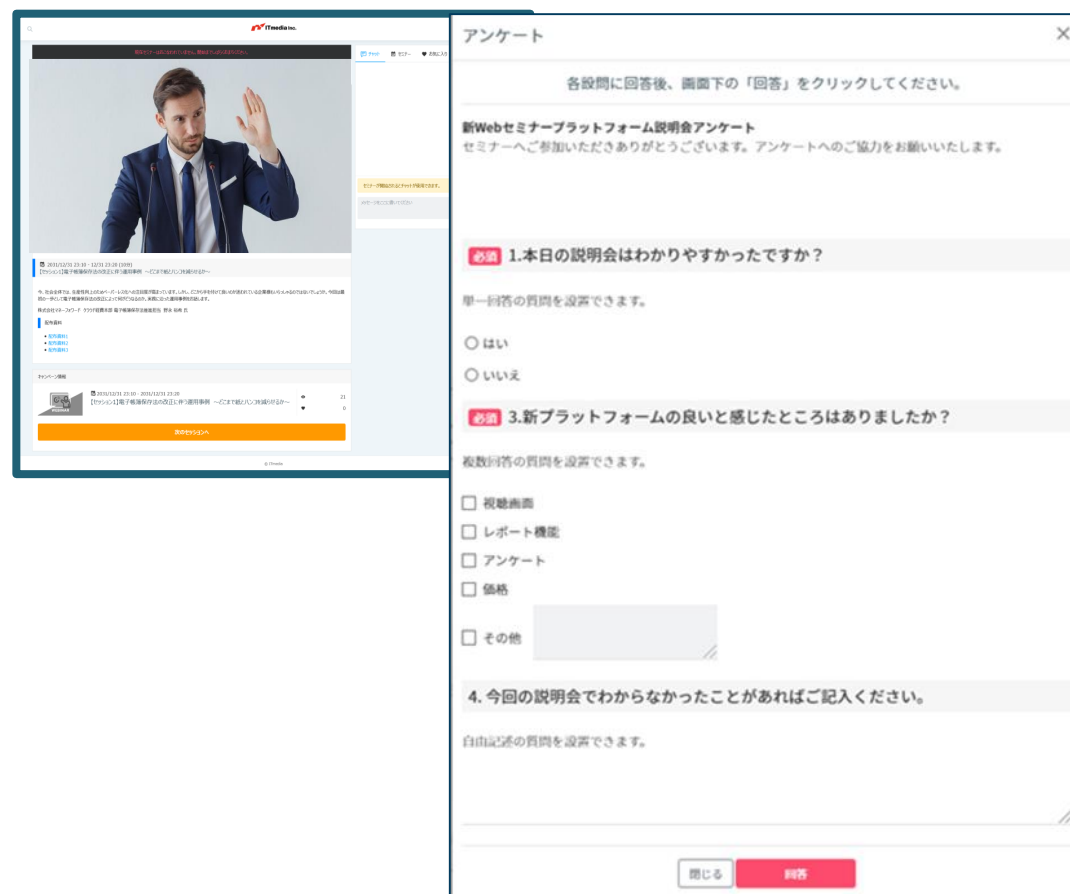
55%

全申込者の「会社名」「部署名」「役職」「電話番号」「メールアドレス」など、名刺情報をリストにてご提供します。
イベント終了後3～5営業日以内にExcelデータ形式にて納品させていただきます。

※画像はイメージです

SPONSORED MENU

セッションアンケート



アンケート

各設問に回答後、画面下の「回答」をクリックしてください。

新Webセミナープラットフォーム説明会アンケート
セミナーへご参加いただきありがとうございます。アンケートへのご協力をお願いします。

必須 1.本日の説明会はわかりやすかったですか？

単一回答の質問を設定できます。

☐ はい
☐ いいえ

必須 3.新プラットフォームの良いと感じたところがありましたか？

複数回答の質問を設定できます。

☐ 視聴画面
☐ レポート機能
☐ アンケート
☐ 価格
☐ その他

4. 今回の説明会でわからなかったことがあればご記入ください。

自由記述の質問を設定できます。

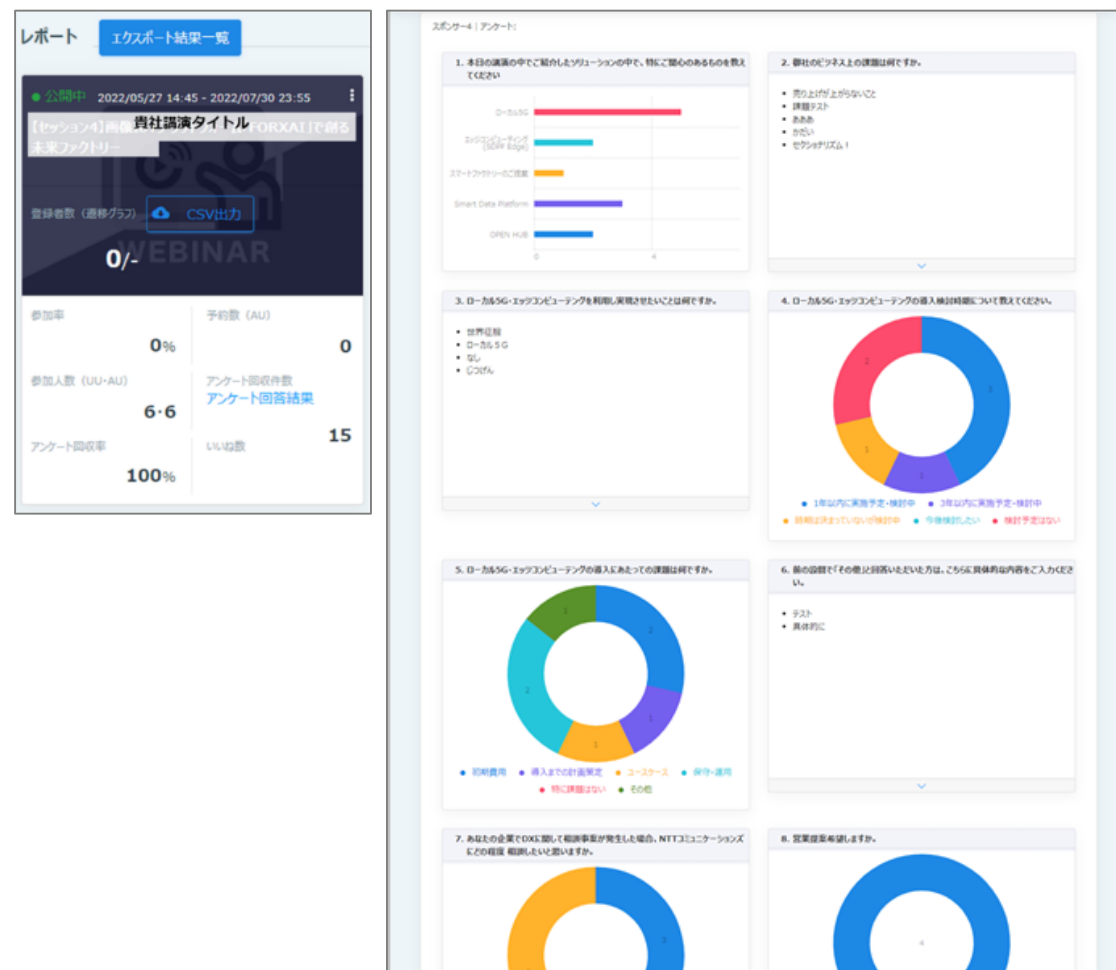
閉じる 回答

貴社のセッション枠の時間内に、独自のアンケートを実施頂けます。

※アンケートボタンを押すと、ポップアップで表示されます。

回答形式は単一回答、複数回答、自由回答の3種類を組み合わせて自由に設定頂けます。

視聴者データレポートサイト



セッションのレポートサイトをご提供します。

セッション視聴者の「会社名」「部署名」「役職」「電話番号」「メールアドレス」など、名刺情報もDL可能です。

事前アンケート結果



参加申込

姓名 **必須**

姓名 (カナ) **必須**

勤務先名 **必須** ※正式名称で入力してください
※法人格は省略せず正しく入力してください

勤務先名 (カナ) **必須**

部署名 **必須**

役職名

郵便番号 **必須** 検索

勤務先都道府県 **必須**

勤務先市区部・町名・番地 **必須**

建物名

勤務先電話番号 **必須** ※半角数字で入力してください

メールアドレス **必須**

メールアドレス (確認用) **必須**

事前登録時に製品選定における立場や抱えている課題（BANT情報）等も合わせて提供します。

見込み客の選別やアポイントを取るときの事前情報としてお役立てください。

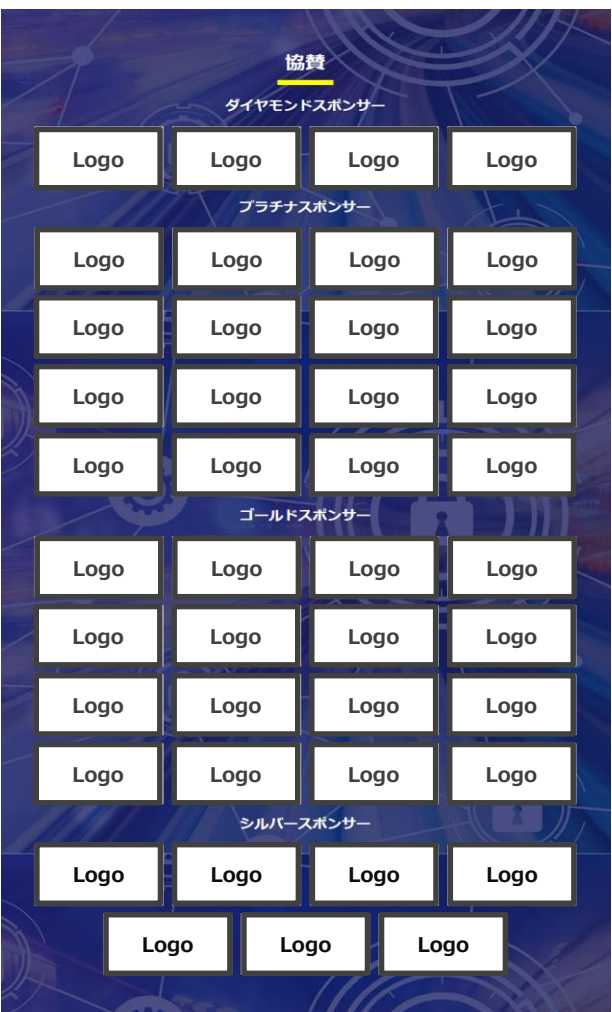
※設問はアイティメディアが設定致します。

個別設定はできません。

※画像はイメージです

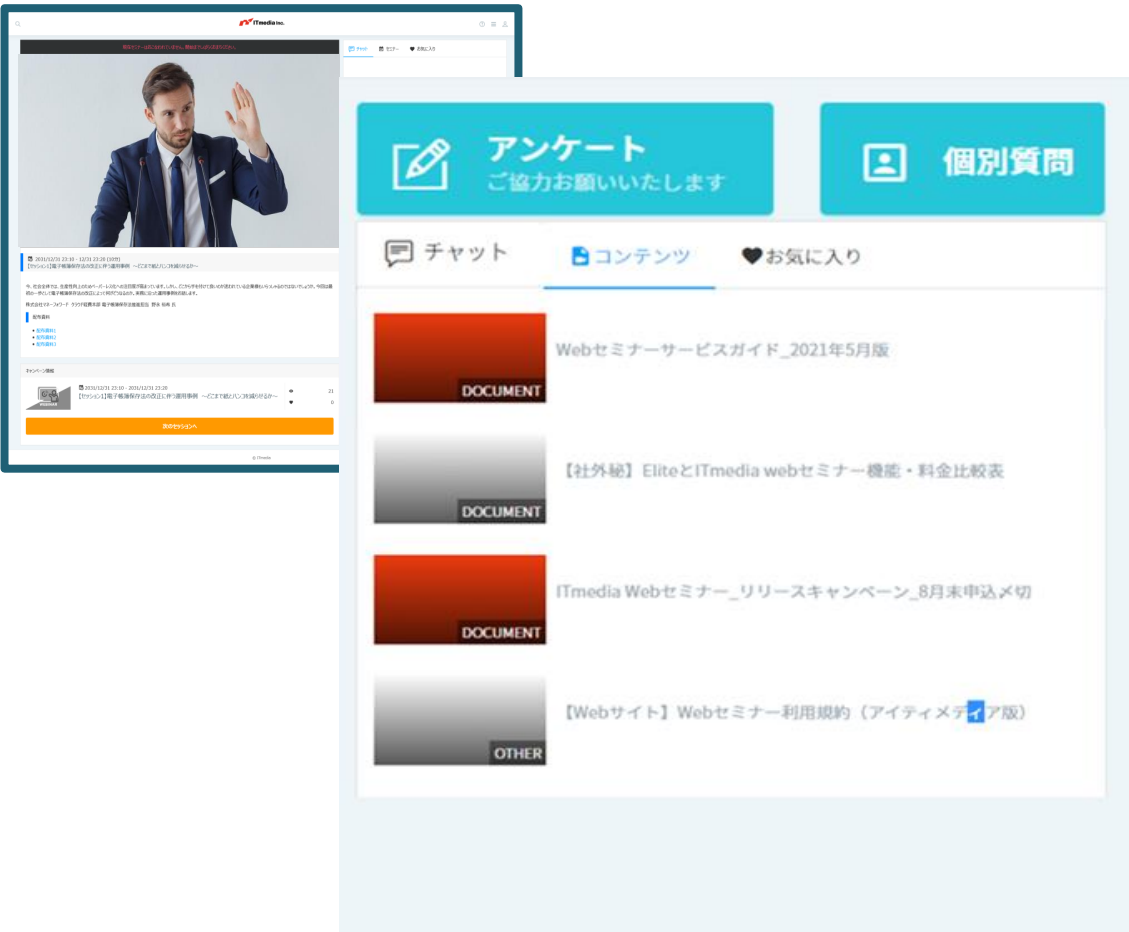
SPONSORED MENU

スポンサーロゴ掲載



イベントの集客サイトに貴社のロゴを掲示し、貴社サイトへのリンクを設定いたします。

資料配布



貴社セッション内で視聴者に向けて、
ご講演資料 + 3点まで資料の配布が可能です。
PDFデータを送付いただきダウンロードリンクとするほか、
貴社の指定外部リンクを設定することも可能です。

開催報告書



アイティメディアで一般来場者へアンケートを行っており、
その集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供いたします。
開催報告書内は個人情報是不含、集計データでのご提供となります。

※画像はイメージです



出展効果を最大化
追加施策！

OPTION MENU

LIVEセッション録画データ納品

セッション動画を活用したい！



セッションがあるプランにお申込みいただき、LIVEでご登壇いただいた際に、配信した貴社のLIVEセッションの録画データをmp4形式で納品いたします。
※配信時のままの状態となるため、編集はありません。

金額

5万円

セッション収録サポート

プロの機材で
手軽に動画の制作が可能！



セッション動画30分の収録をサポートいたします。
プロ機材及び収録会場をご用意しますので、手軽に動画の制作が可能です。
講演者のお顔＋資料スライドを同時収録します。
画面右上1か所に、肩書やテーマをテロップを入れていただけます。オンライン収録も可能です。

金額

18万円

(すべて税別・グロス価格)
※画像はイメージです

Copyright © ITmedia Inc.

セッション動画活用リード獲得

もっと自社コンテンツを見た人の
リードがほしい！



セミナーにご掲載いただく講演動画や製品資料を
TechTargetジャパン／キーマンズネットに転載。ご準備いた
だいたコンテンツをそのまま活用し、セミナー終了後にも手間なく
【属性 & 件数を保証したリード獲得】を継続実施していただ
けます。

詳細 <http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-09-02/2bfy1tr>

金額 **30万円～**

行動履歴
ターゲティングタイアップ

もっとサービスを知ってほしい！
理解を深めてほしい！



読者の記事閲覧履歴を基に「興味・関心」の高い人を貴社タ
イアップ記事へ誘導します。読者の行動データを外部サービス
へ連携し拡張配信を行うことで、アイティメディアに訪れたことが
無くても、同じ「興味・関心を持つ人」を捕捉することでリーチを
広げます。
※本メニューは、ライブ/オンデマンド配信、録画データ等を視
聴しながら要点をまとめるものです。別途取材は行いません。

詳細 <https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-09-09/2bjcm9g>

金額 ~~170万円~~⇒**150万円**

アフターフォローセミナー

獲得したリードを
ナーチャリングしたい！

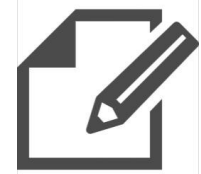


編集部が貴社の訴求メッセージと読者の関心を掛け合わせた
企画を設計。講師のご提案・アサインから、集客(60名)・配
信までITmediaがサポート致します。ご希望により、編集部や
基調講演講師とのパネルディスカッションも可能です。
ティメディアがセッション動画30分の収録をサポートいたします。
プロ機材及び収録会場をご用意しますので、手軽に動画の制
作が可能です。

詳細 <http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-01-30/281s4xh>

金額 ~~245万円~~⇒**230万円**

※オプションのみでのお申込みはできません（すべて税別・グロス価格）
※画像はイメージです



申込締切

2023年6月30日(金)

利用申込書を担当営業にご提出ください。
用紙及びご提出先は担当営業よりご案内致します。



告知準備

セッションのご講演者情報、ご講演タイトル、貴社ロゴデータなど合わせてご提出いただく、
セッション登録用紙を事務局へご提出ください。



告知開始

2023年7月下旬

事務局にて、イベント告知サイトをオープンいたします。
同時に視聴希望者の事前登録も開始いたします。



開催準備

配布資料・視聴者向けセッションアンケート設問・動画納品の場合のご講演データなどを事務局にご提出ください。開催2営業日前までにレポートサイト情報もお送り致します。



開催

2023年9月25日(月)

ライブ講演いただく場合は、事務局よりご案内する時間までにアイティメディアのスタジオ受付にお越しください。



レポート

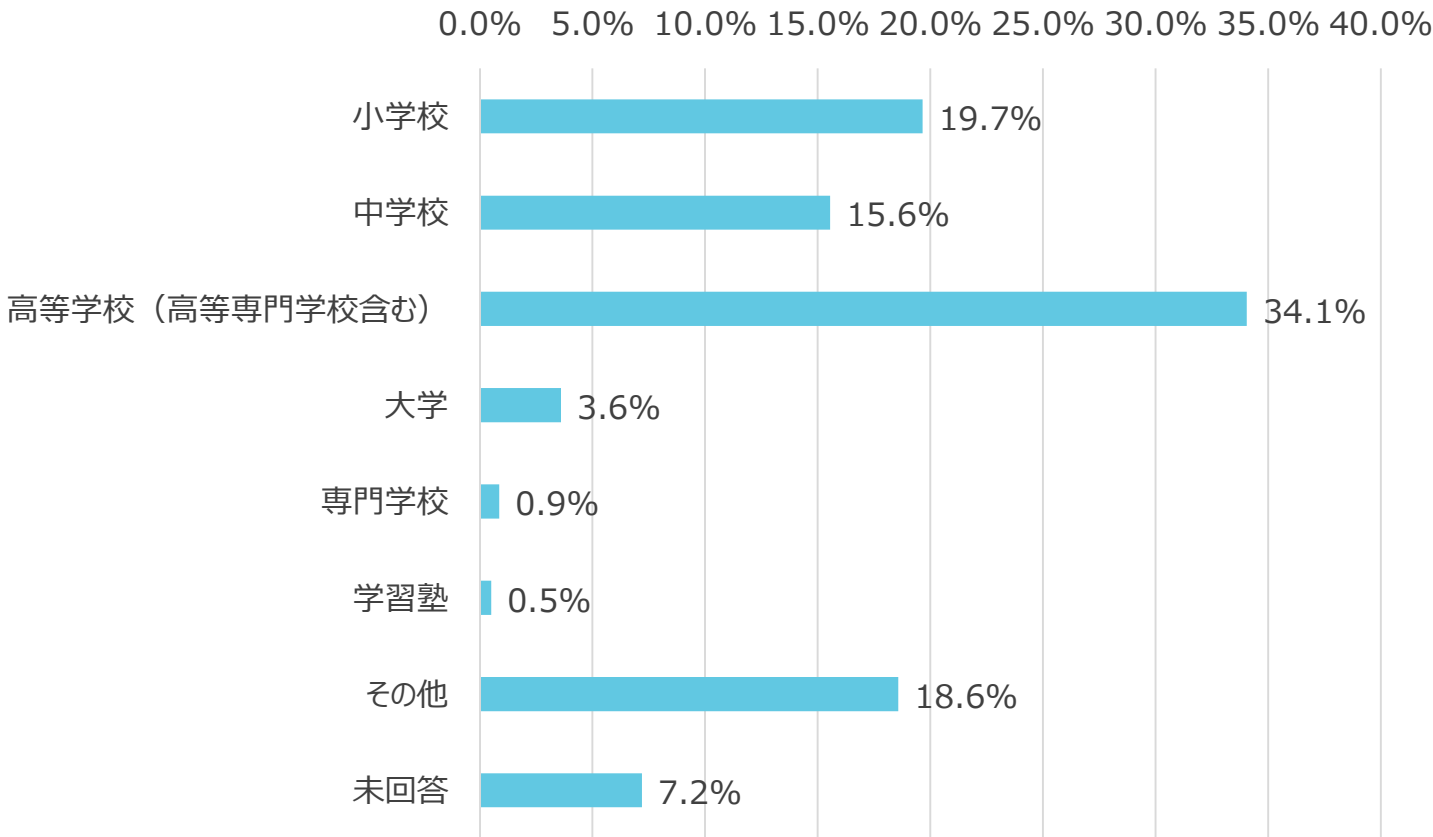
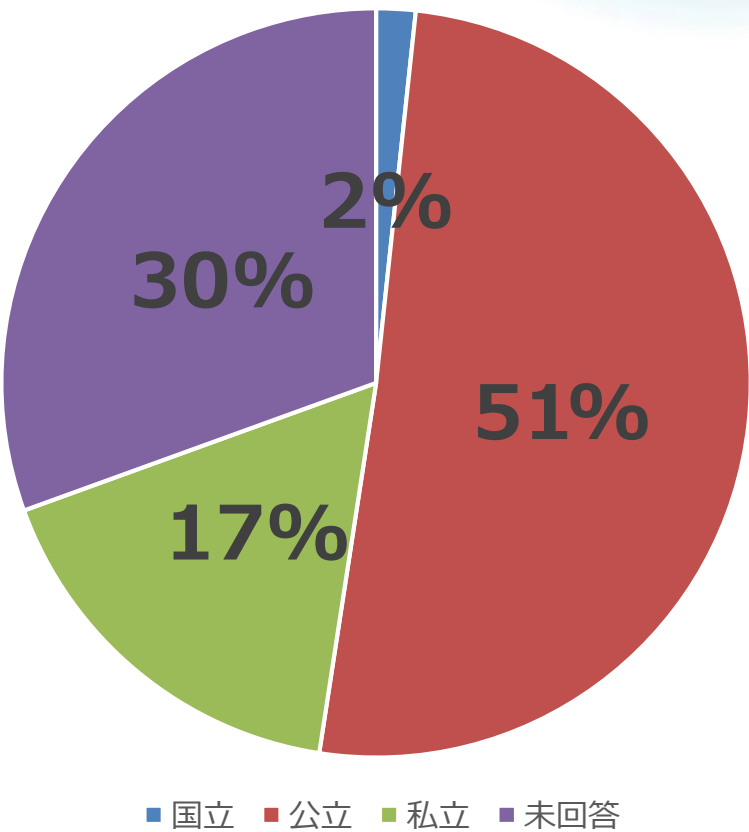
会期終了**3～5営業日以内に事前申込者のリストをご提出**致します。
終了後1～2週間程度、セッションのアーカイブ配信を行います。※予定
開催報告書は集計後、別途営業担当よりご提出致します。

過去開催実績
ITmedia × 日本教育新聞社による過去同テーマでの開催実績

APPENDIX



開催：2022年12月17日（土）
テーマ：「学びのカタチを見つめなおす、ICT教育を実りあるものにするための小さな工夫」
事前登録者数：1286名
視聴者数：686名
歩留：53.3%



参加者の役職一例

APPENDIX

学校教育指導員	教育委員	教務職	校長	主任	再任用教諭	支社長	研究主幹
学校教育支援員	教育委員会事務局	教務部	校長会	主任教諭	三年学年主任	支店長	研究主任
学校支援アドバイザー	教育監	教務部長	校務主任	主任指導主事	参事	支部長	研修員
学校事務	教育経営部長	教務部副主任	講師	主任事務主事	参与	事務主幹	研修指導員
学校評議員	教育研究部主任	教務副部長	講師	主任実習助手	市議会議員	事務職員	研修主任、情報担当
学習指導部	教育次長	教諭	高校1年数学科責任者	主任社会教育主事	指導課長	時間講師	研修部長、特別支援コーディネータ
学習指導部長	教育主査	教諭	高校1年副担任	主務	指導教諭	次長	元役員
学生	教育長	教諭 高3学年主任	高等部1学年主任	取締役	指導主事	自営業	個人
学年アシスタント	教員	教諭 電気工学科長	国語科主任	取締役統括部長	支援員	執行役員	公共担当執行役員
学年主任	教科主任	教諭（教務主任）	再任用教員	首席	支援指導部長	室長	厚生部長
学年主任、研究主任、安全主任、教科部長	教師	教諭（再任用）	再任用教諭	塾頭	研究主幹	実験助手	校長
学年担任	教授	教諭、学年主任	三年学年主任	准教授	研究主任	実習助手	校長会
管理監	教授 学部長補佐	教諭・ICT担当	参事	所長	研修員	社員	校務主任
管理職	教職センター副センター長	教諭・研究主任	参与	書記長	研修指導員	社会人	講師
記者	教頭	教諭・電気科長	市議会議員	上級主任	研修主任、情報担当	主幹	講師（登録済待機中）
技術	教頭補佐	係員	指導課長	常勤講師	研修部長、特別支援コーディネータ	主幹・指導主事	高校1年数学科責任者
議員	教務	係長	指導教諭	常任運営委員	元役員	主幹教諭	高校1年副担任
客員教授	教務課長	係長兼指導主事	指導主事	常務取締役	個人	主管	高等部1学年主任
教育ICT専任担当	教務主事（教授）	契約社員	支援員	常務理事	公共担当執行役員	主査	国語科主任
教育の情報化推進担当主任	教務主任	研究員	支援指導部長	常務理事・事務局長	厚生部長	主事	再任用教員

CAUTIONS

本セミナーの運営/配信/事務局は「アイティメディア株式会社」がサポートします。以下あらかじめご了承ください承をお願い申し上げます

配布資料について

本セミナーでは配布資料としてカタログなどを3点まで、ダウンロードもしくは外部リンクにて配布することが可能です。
（講演資料については、後日実施する主催アンケート回答者のみへのデータ配布となり、会期内の配布はございません。）
・資料形式：PDF、リンクURL

キャンセル料につきまして

申込書受領後のキャンセルは下記のキャンセル料が発生いたします。予めご了承ください。

- ・開催日41日前まで ：50%
- ・開催日40日以内 ：100%

消費税につきまして

消費税は別途申し受けます。

オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、アイティメディア株式会社の対策を記載いたしますので、予めご了承ください承のほどよろしくお願いいたします。

- リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害
映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。
- リスク2：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害
万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版をご案内いたします。
- リスク3：電源障害
映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。
- リスク4：機材障害
映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。
- リスク5：視聴側における障害
総視聴数に対する単独（10%以下）の視聴不良はそれぞれの環境に起因する可能性が高いので、問い合わせに対して個別対応いたします。
10件単位で同様の症状がみられる（現場でご報告いただいた）場合は、配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。



株式会社日本教育新聞社
〒108-8638 東京都港区白金台3—2—10 白金台ビル2階
TEL:03-3280-7008



アイティメディア株式会社
〒102-0094
東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル13F
MAIL: sales@ml.itmedia.co.jp
担当: 営業本部